

●市役所代表電話
☎0422-45-1151
代表電話ダイヤル後、交換手に各課の内線番号をお伝えください。

●困りごとの相談は **市民相談専用電話**
☎0422-44-6600

●あなたのご意見を **市民の声専用FAX**
FAX0422-48-2810

●子どもを見守る **安全安心メールの登録**
✉maam@req.jp
あてに空メールを送信してください

「みる・みる・三鷹」J:COMチャンネル武蔵野・三鷹(地デジ11チャンネル)第470回(2月21日~3月5日)
冬から春は要注意!事例と傾向に学ぶ火災予防のポイント/井の頭池で2年ぶりの「かいぼり」実施中
放送時間/月~日曜日 9:00 12:30 20:00 23:30

むさしのFM 78.2MHz
「おはよう!三鷹市です」放送時間/月~金曜日 10:20~10:25
「三鷹くちこみテレフォン」放送時間/木曜日 9:45~9:55

人口と世帯 平成28年2月1日現在 ()内は前月との増減
住民登録者数:182,896人(1人減△) 男:89,619人(11人増△)/女:93,277人(12人減△)
世帯:90,710世帯(32世帯減△)

三鷹の森ジブリ美術館
GHIBLI MUSEUM, MITAKA

三鷹市・近隣市民枠チケット

4月1日(金)~5月8日(日)分を販売します!

☎NPO法人みたか都市観光協会☎40-5525

📅3月2日(水)から

👤三鷹市・武蔵野市・小金井市・西東京市に住民登録をしている方、各市内に在学・在勤の方(1人6枚まで)

💰大人1,000円、中・高生700円、小学生400円、幼児(4歳以上)100円、3歳以下は無料

📄免許証、保険証、在留カードまたは特別永住者証明書、学生証、社員証など
在学・在勤を示すものを本人がみたか観光案内所(下連雀3-24-3-101、火曜日を除く午前9時~午後6時)へ

※発券後の変更やキャンセルはできません。
※枚数に限りがありますのでお早めに購入ください。なお、チケットに余りがある場合、当日でも購入できます。チケット残数の確認など、くわしくは同協会ホームページ [HP](http://kanko.mitaka.ne.jp/) <http://kanko.mitaka.ne.jp/>をご覧ください。

◇三鷹の森ジブリ美術館長期休館のお知らせ
同館は5月9日(月)~7月15日(金)、企画展示替えおよび修繕工事に伴い休館します。この期間のチケット販売はありません。

◇4月から販売スケジュールが変わります
「三鷹市・近隣市民枠チケット」は4月から、同案内所の毎月最初の営業日に、3カ月先のチケットを販売開始します。
※7月16日(土)~31日(日)分は、4月1日から販売します。

男女平等参画のためのみたか市民フォーラム

講演会
「自分らしい働き方を考える-仕事も子育ても笑顔で両立するヒント」**保育**

☎企画経営課☎内線2115

市では男女平等参画社会の推進を目的に、毎年、同フォーラムを開催しています。
今回は、女性の社会参加を支援する女性のキャリアマッチング支援企業の㈱キャリア・ママ代表取締役で、市の商工振興対策審議会委員としても活躍する堤香苗さんを講師にお迎えし、自分らしい働き方を見つけるポイントや、仕事と子育ての両立の秘訣(ひけつ)についてお話ししていただきます。
希望により手話通訳あり。

📅3月12日(土)午前10時~正午(9時40分開場)

👤50人、保育(1歳~未就学児)5人

📍三鷹ネットワーク大学

📄当日会場へ(先着制)。保育・手話通訳希望者は3月7日(月)正午までに必要事項(11面参照)・保育はお子さんの氏名(ふりがな)を同課☎内線2115・FAX45-1271へ(保育は申込多数の場合は抽選)

◆堤香苗(つつみ・かなえ)さんプロフィール
早稲田大学卒業後、フリーアナウンサーとして活躍。自らの体験を踏まえ、育児に追われ、意欲がありながらも社会から隔絶されている女性たちが自身の「固有の特徴と経験」を「キャリア」として社会に還元できる仕組みの創出を目的に同社を設立。30~40代の主婦ら10万人の声を収集した新しい形の商品開発手法の提供や、アウトソーシング・キャリア支援業務などを行い、女性の社会参加を支援している。平成26年度女性のチャレンジ支援賞(内閣府)、平成27年度東京都女性活躍推進大賞(個人部門)など受賞多数。

三鷹市山本有記記念館

企画展のご案内
史実と創作
—有二が描いた歴史—

📍同館☎42-6233

有二作品の約3分の1を占めるのが、歴史物のジャンル。同企画展では、有二の歴史劇と歴史小説を一堂に展示しています。ぜひお見逃しなく。

次回予告
有二三鷹の思い出
—子どもたちに本を—
3月12日(土)~9月4日(日)

有二は昭和11(1936)年~21(1946)年に家族と共に三鷹に住み、執筆の傍ら自らの蔵書を利用して「ミタカ少国民文庫」を開きました。その後有二は、進駐軍の接収や都立・市立の子ども図書館時代を経て、平成8(1996)年に三鷹市山本有二記念館として開館し、今年で20周年を迎えます。

有二がともした「子どもたちに本を」という小さな光は、時代によって姿を変えながらも、建物と共に今日まで受け継がれてきました。開館20周年の節目に当たり、記念館に至る歩みを振り返ります。

📅月曜日を除く午前9時30分~午後5時(月曜日が祝日の場合は開館。3月22日(火)・23日(水)、7月19日(火)・20日(水)は休館)

※3月7日(月)~11日(金)は展示替えのため休館します。
¥300円(20人以上の団体200円)

※中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料。
※「東京・ミュージアムぐるっとパス」が利用できます。

第21回 三鷹まちづくりフォトコンテスト審査結果発表

昨年1年間に市内で撮影された、四季折々の自然、人々のふれあい、まちの表情などの写真をインターネットで募集し、487点の作品をお寄せいただきました。厳正なる審査の結果、18点の入賞作品が選ばれました。
📍市、(株)まちづくり三鷹 ☎同社☎40-9669



自然部門 金賞
「桜に向かって」 鈴木浩之さん



イベント部門 金賞
「さあ手を上げて!」 本田誠さん



まちの営み部門 金賞
「夏の日に」 大谷正志さん

表彰式
入賞作品の展示もあります。
📅3月4日(金)午後5時から
📍三鷹産業プラザ
📄当日会場へ

作品展
📅①3月5日(土)~23日(水)午前9時~午後7時、②3月24日(木)~31日(土)午前10時~午後7時(29日(火)を除く。24日は正午から、31日は3時まで)
📍①三鷹産業プラザ、②みたかスペースあい(下連雀3-28-20三鷹中央ビル内)
📄期間中会場へ ※全入賞作品は、同社ホームページ [HP](http://www.mitaka.ne.jp/) <http://www.mitaka.ne.jp/>でもご覧になれます。